



ラムサール・ネットワーク日本は、日本各地の湿地に関わるグループや個人から成り立っている組織です。湿地保護の国際条約であるラムサール条約にもとづく考え方・方法により、すべての湿地の保全・再生、賢明な利用を実現するために、地域の草の根NGOや世界のNGOと連携しながら活動してきました。このたび15周年を記念して、講演会を小山市立生涯学習センターで開催します。

2024年
6月15日(土)
13:00~16:00

小山市立生涯学習センター・ホール
ロブレ6F(小山駅西口徒歩1分)

こちらの登録フォームから
お申込みください。
(定員100名)

<https://x.gd/ChVoh>



ラムサール・ネットワーク日本 15周年記念講演会

湿地からはじまる 自然のつながり×人のつながり

○プログラム
【開会の挨拶】

ラムサール・ネットワーク日本 共同代表 永井光弘



【基調講演】

「シギやチドリたちから見た渡良瀬、日本の湿地、世界の湿地—その長距離の渡りと私たち—」

ラムサール・ネットワーク日本 理事 柏木 実

「ガンが渡る風景をもう一度」

日本雁を保護する会 会長/

ラムサール・ネットワーク日本 理事 吳地 正行

【各地からの報告】

「吉野川河口域のシオマネキを守るとりくみ」とくしま自然観察の会 井口 利枝子

「沖縄県における開発計画と湿地への影響」

沖縄国際大学 砂川 かおり

「ユースの目線から見た将来世代参画の意義」国際自然保護連合(IUCN)日本委員会事務局/

ユースコーディネーター 稲場 一華

「環境学習にもっと物語を！」

絵本作家 キム・ファン

【閉会の挨拶】

渡良瀬遊水地コウノトリ・トキ定着推進協議会

青木 章彦

ラムサール・ネットワーク日本 共同代表 金井 裕

小山市立中央図書館にて絵本作家キム・ファンさんを囲んでの紙芝居会があります。コウノトリをはじめ可愛い動物がたくさん登場します。子供と一緒に是非ご参加ください。

*日時：6月15日(土) 11時～12時

*場所：中央図書館 おはなしコーナー



主催：ラムサール・ネットワーク日本

共催：小山市

協力：渡良瀬遊水地コウノトリ・トキ定着推進協

▶お問い合わせ：ラムサール・ネットワーク日本 事務局 <https://www.ramnet-j.org/> Eメール / info@ramnet-j.org

